



図書だより 冬休み号

平成29年 12月 22日
開南幼稚園 永森 加奈



楽しい冬休み

楽しいことがたくさんある冬休みを前に、心わくわくの子どもたちです。図書室は、この時期はクリスマスの本を飾ってあります。先週クリスマス会があったので借りたいという子がたくさんいました。クリスマスはただ単に“プレゼントをもらう日”ではなく、キリスト様のお誕生をお祝いする日。そして、“世界中が平和で、すべての人に幸せが与えられますように”という意味もあることも知ってほしいと思います。年末年始は、習慣や風習など子どもたちに伝えたいことがたくさんありますね。絵本を利用してご家庭でも話題にしてください。この冬休みが楽しく、充実したものとなり、“わくわくドキドキ楽しいこといっぱい！”と、新たな気持ちで新学期が迎えられるように。



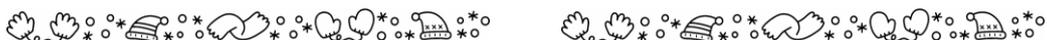
うんとこしょ どっこいしょ!

12月7日(木)「ぱれっとさんのおたのしみ会」がありました。

♪シャンシャン♪と鈴の音が聞こえてくると子どもたちは静かになり、パネルシアター「森のクリスマス」が始まりました。“ぱれっと合唱団”の心地よい♪メリメリ～クリスマス♪の歌に合わせて、動物たちへそれぞれのプレゼントは何がいいかを、子どもたちに聞きながら渡していきます。子どもの柔軟な発想の楽しいプレゼントを期待したのですが割と順当な答え。最後はみんなで一緒に、覚えてたのフレーズを歌いました。日常でも子どもたちがあれこれと想像を膨らませるような場を作っていきたいと思いました。

ペープサートは子どもたちも良く知っている「おおかなかぶ」。子どもたちの“うんとこしょ どっこいしょ!”の掛け声がそれはそれは元気よく、子どもたちも登場人物になって一緒に大きなかぶを抜いているようでした。あるクラスでは帰りの支度の際、フックからジャンパーを取るときに「うんとこしょ どっこいしょ！」と言っている子がいたそうで、これが“なりきりあそび”の原点だなと思いました。全員で共有した「おおかなかぶ」ですが、お話のその後をみんなで考えてみるのも楽しいと思います。

ぱれっとさんの活動がきっかけとなって、子どもたちが絵本にさらに興味を持って、あそびの発展につながると思います。メンバーの小河原さん・小泉さん・渡邊さん(ぞう)、馬場さん・西條さん(きりん)、加藤さん・構さん・佐藤さん・豊田さん(うさぎ)、岩佐さん・森山さん(卒園)楽しい時間をありがとうございました。



冬休みの絵本

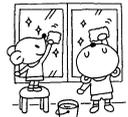
本日、一人2冊貸し出しました。冬休み中、お家でお子さんと一緒に読んで楽しい時間をお過ごしください。

返却 1/9 (火)

始業式に忘れずに返却をお願いします。自分で準備ができるよう、お子さんに声掛けをしてください。

ご協力お願いします

年末年始を控え、大掃除の季節になりました。ぜひ、ご自宅の本棚の整理もしてみませんか？そして、読まなくなった本を「絵本のリサイクルバザー」のために寄贈してください。随時受け付けておりますので、よろしく願いいたします。次回のリサイクルバザーは、1月の自由参観24日～26日に予定しています。なお、収益金は絵本の購入のために利用させていただきます。



おはなししましょ!

12月20日(水)に4名のお母様とお話しました。前回に引き続き「お悩み相談会」でしたが、相談と言うよりは子育て雑談会のような感じでした。それぞれの家庭の“いいな!”と思ったことをヒントにして、我が家に合った形で活かして欲しいと思いました。

次回も

1月17日(水) 10時半～12時

子どものことをあれこれ話しましょ。

また、毎日の保護者向け貸出し時間の時では、絵本のことに限らずなんでもお気軽に声をかけてください。お待ちしております。